

甲状腺エコー検査に先立ち、学習会を開催します

「甲状腺検査の大切さ」について

福島県内やそれ以外の地域でも、子ども達の甲状腺エコー健診による甲状腺癌の早期発見、早期治療の重要性などについてお話いただけると思います。



6/3(土)
学習会
参加無料

お気軽にご参加ください

講師 崎山比早子さん

医学博士・元国会事故調査委員
元放射線医学総合研究所主任研究官
3.11甲状腺がん子ども基金代表理事

日時 平成29年6月3日(土)
午後2時～4時

場所 旧みさと健和クリニック
2階会議室

主催 放射線から子どもたちを守る三郷連絡会

予告 第4回 関東子ども健康調査支援基金

甲状腺エコー検査 in 三郷

6月24(土)25(日) 旧みさと健和クリニック2階会議室

5月上旬受け付け開始

定員2日間合計150名

6年前の福島第1原発事故によって放出された放射性物質は福島県境にとどまらず、三郷にも降り注ぎ今も土壌に沈着しています。チェルノブイリ原発事故では事故当時15歳以上の方にも甲状腺がんの増加がみられています。早期発見、早期治療が重要です。

お子様に限らず18歳以上の方もこの機会に検診を受け健康状態の確認をしていただければ幸いです。申し込みは関東子ども健康調査支援基金のHP上で5月上旬から開始します。検診カンパとしてお一人につき2000円以上をお願いしています。

【主催】 関東子ども健康調査支援基金 <http://www.kantokodomo.info/>

* 三郷での開催は甲状腺エコー検査 in 三郷実行委員会を中心に行っています